

岡山県議会 自民党の選択的夫婦別姓反対の意見書強行を許すな



大平さん オンライン緊急報告・抗議集会を呼びかけ

岡山県議会 2月議会で、自民党県議団が「選択的夫婦別姓 反に反対する意見書」を多数決で強行しようとしています。

この時代逆行の自民党に対して、岡山県内外から抗議の声が広がっています。県内では自民党県議に対して地元から「意見書に賛成するな」の声が上がり、自民党の中からも動揺の動きがあります。

3月11日には、女性団体の呼びかけで「意見書採択に反対する抗議のスタンディング」が岡山駅前で開催されました。(写真)

また、大平よしのぶ前衆議院議員は、16日16時から、須増伸子県議の総務委員会報告を中心にした「オンライン県議会報告・抗議集会」を呼びかけています。

※大平ツイッターでライブ配信します。ご視聴、拡散をお願いします。

出雲市議選勝利へ 笠井亮議員「国と地方での共産党の値打ち」訴え

現役の大学生がコロナ禍の窮状を訴え、応援のエール

3月14日、島根県出雲市で「出雲市議選・総選挙勝利へ、日本共産党演説会」が開催され、笠井亮衆議院議員が総務省の接待問題など国会の生々しい様子を報告するとともに、日本共産党の「五つの提案」を話し、市議選・総選挙での勝利を呼びかけました。

二人の市議予定候補、そして衆院島根2区の向瀬慎一予定候補、大平喜信前衆議院議員がそれぞれ訴えました。演説会では、島根大学5年生の女性が、コロナ禍での学生の窮状を訴え、親身にサポートをしてくれた共産党への感謝と支援を訴えました。



志位演説会後、16が入党。「特別期間」成功へ「指導部会議」開催

2月23日の中国ブロックオンライン志位演説会以降、16人の入党者を迎えています。11日の指導部会議では、演説会の成功を力に「総選挙躍進特別期間」の成功を意思統一しました。(写真は広島春闘集会)